

企業共催セミナー

ランチョンセミナー 1

第1会場 (4F ホール C)

2月 28 日 (土) 11:55~12:45

座長：張替 秀郎 (東北大学大学院医学系研究科 血液内科学分野)

[CML/GVHD の未来へつなぐ]

Shaping the Future of CML and GVHD

LS1-1

2026年における慢性期CMLの最新治療戦略

Current Treatment Strategies for Chronic-Phase CML in 2026

小野 孝明

浜松医科大学医学部付属病院 輸血・細胞治療部

LS1-2

急性GVHDにおけるRuxolitinibの有用性

Treatment Strategies for acute GVHD: Clinical Benefits of Ruxolitinib

白鳥 聰一

北海道大学病院 検査・輸血部

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

ランチョンセミナー 2

第2会場 (7F ホール B7 (1))

2月 28 日 (土) 11:55~12:45

座長：福田 隆浩 (国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科)

八島 朋子 (慶應義塾大学病院 医療安全管理部)

LS2

患者さんの行動をそっと後押しする「ナッジ」：医療現場での実践的アプローチ

Nudges in Nursing: Practical Strategies for Patient Behavior Change

大竹 文雄

大阪大学 感染症総合教育研究拠点

共催：シンバイオ製薬株式会社

ランチョンセミナー 3

第3会場 (7F ホール B7 (2))

2月 28 日 (土) 11:55~12:45

座長：藤井 伸治 (岡山大学病院 輸血・細胞療法部／血液腫瘍内科)

LS3

CAR-T療法はこう変わった

～適応の拡大、導入の前倒し、そして治療成績の向上～

Progress in CAR-T therapy

- Treatment Lines, Early Intervention and Outcome Improvement -

八木 悠

東京都立駒込病院 腫瘍内科

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

ランチョンセミナー 4

第4会場 (5F ホールB5)

2月28日 (土) 11:55~12:45

座長：澤 正史 (JA 愛知厚生連安城更生病院 血液・腫瘍内科)

[R/R LBCLにおけるCAR-T細胞療法の最新知見と臨床応用]

Latest Insights and Clinical Applications of CAR-T Cell Therapy in Relapsed/
Refractory Large B-Cell Lymphoma (R/R LBCL)

LS4

R/R LBCLにおけるCAR-T細胞療法を用いた新たな治療戦略

Novel Therapeutic Strategy with CAR-T Cell Therapy for R/R LBCL

杉田 純一

札幌北楡病院 血液内科

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

ランチョンセミナー 5

第5会場 (7F ホールD7)

2月28日 (土) 11:55~12:45

座長：豊嶋 崇徳 (北海道大学大学院医学研究院 血液内科学教室)

LS5

NDMMにおけるIsaVRdの位置づけ

～1年間の臨床経験とSDM(Shared Decision Making)～

The positioning of IsaVRd in NDMM ~One year of clinical experience and Shared Decision Making~

塚田 信弘

日本赤十字社医療センター 血液内科 輸血部

共催：サノフィ株式会社

ランチョンセミナー 6

第6会場 (5F ホールD5)

2月28日 (土) 11:55~12:45

座長：松村 到 (近畿大学医学部 血液・膠原病内科)

[造血器腫瘍に伴う低ガンマグロブリン血症における感染管理]

Managing infections in hematological malignancies with hypogammaglobulinemia

LS6-1

多発性骨髄腫の低ガンマグロブリン血症マネジメント：BsAb/CAR-Tで変わる感染対策
Management of Hypogammaglobulinemia in Multiple Myeloma: Evolving Infection Control in the Era of BsAb and CAR-T-cell Therapy

藤原慎一郎

自治医科大学附属病院 輸血・細胞移植部

LS6-2

免疫グロブリン皮下注射製剤導入後の外来運用と看護師教育 — 現場からの学び

Outpatient Management and Nursing Education Following the Introduction of Subcutaneous Immunoglobulin Therapy (SCIG): Lessons from Clinical Practice

小野加奈絵

札幌北楡病院 看護部

共催：武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 7

第7会場 (1F ホール D1)

2月28日 (土) 11:55~12:45

座長：原田 実根 (唐津東松浦医師会医療センター)

LS7

CLL 治療シーケンスの個別最適化を考える; zanubrutinib の可能性と期待

How to tailor the sequence of different treatments in CLL; potentials of zanubrutinib therapy for CLL

上村 智彦

原三信病院 血液内科

共催：ビーワン・メディシンズ合同会社

ランチョンセミナー 8

第8会場 (4F 会議室 G402)

2月28日 (土) 11:55~12:45

座長：横田 貴史 (大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 血液内科)

[チーム診療支援サービス「Dr2GO」を活用した、地域医療連携 DX の取り組み]

Initiatives for Regional Healthcare Collaboration DX Utilizing the Team-Based Clinical Support Service “Dr2GO”

LS8-1

血液専門クリニックを介した地域医療連携の新しい形

A Community-Based Hematology Speciality Clinic as a Hub for Regional Partnership

太田 健介

LIGARE 血液内科太田クリニック・心斎橋

LS8-2

クリニックルパスと地域連携 DX で切り拓く血液がん診療の未来

Advancing Hematologic Cancer Care with Clinical Pathways and Digital Regional Collaboration

高桑 輝人

若草第一病院 血液内科

共催：SCSK株式会社

ランチョンセミナー 9

第9会場 (4F 会議室 G409)

2月28日 (土) 11:55~12:45

座長：吉原 哲 (兵庫医科大学 呼吸器・血液内科学)

[多発性骨髄腫に対する Carfilzomib 10 年目の挑戦]

The 10-Year Challenge of Carfilzomib in the Treatment of Multiple Myeloma

LS9-1

多発性骨髄腫における T 細胞療法を疲弊化から考察する

Exploring T Cell Therapy in Multiple Myeloma through the Lens of T Cell Exhaustion

三原圭一朗

藤田医科大学 国際再生医療センター 先進がん免疫療法学

LS9-2

免疫細胞療法時代におけるカルフィルゾミブの役割

The Role of Carfilzomib in the Era of Cellular Immunotherapy

長尾 陸

東京慈恵会医科大学附属柏病院 腫瘍・血液内科

共催：小野薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 10

第 10 会場 (5F 会議室 G502)

2月 28 日 (土) 11:55~12:45

座長：加藤 光次 (九州大学大学院医学研究院 病態修復内科学)

LS10 急性 GVHD 治療の現在地 — ヒト骨髄由来 MSC 活用のリアルワールドを踏まえて

The Current Landscape of Acute GVHD Management: Real-World Utilization of Bone Marrow-Derived MSCs

長谷川祐太

北海道大学病院 HIV診療支援センター／血液内科

共催：JCRファーマ株式会社

ランチョンセミナー 11

第 11 会場 (5F 会議室 G510)

2月 28 日 (土) 11:55~12:45

座長：内田 直之 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 血液内科)

LS11 AML 診療の進歩と新たな課題

Progress of AML therapy and novel issues.

南谷 泰仁

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 造血病態制御学分野

共催：アステラス製薬株式会社

ランチョンセミナー 12

第 12 会場 (6F 会議室 G602)

2月 28 日 (土) 11:55~12:45

座長：牧山 純也 (佐世保市総合医療センター 血液内科)

[ATL 治療 Update]

ATL Treatment Update

LS12-1 ATL の皮膚病変に対するタルグレチンの効果と安全性

Efficacy and safety of Targretin for ATL skin lesions

米倉健太郎

今村総合病院 皮膚科

LS12-2 成人 T 細胞白血病リンパ腫治療のアップデート：新規治療薬の選択

Adult T-cell Leukemia/Lymphoma Treatment Update: Selection of Novel agents

藤 重夫

大阪国際がんセンター 血液内科

共催：株式会社ミノファーゲン製薬

ランチョンセミナー 13

第 13 会場 (6F 会議室 G610)

2月 28 日 (土) 11:55~12:45

座長：黒川 峰夫 (東京大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学)

[免疫性血小板減少症]

Immune thrombocytopenia

LS13-1 免疫性血小板減少症の診断と治療 Update

Diagnosis and Treatment of Immune Thrombocytopenia: Update

宮川 義隆

埼玉医科大学病院 血液内科

LS13-2 慢性 ITP に対する Fostamatinib の臨床経験

Clinical Experience with Fostamatinib in Chronic Immune Thrombocytopenia (ITP)

板村 英和

佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科

共催：キッセイ薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 14

第 14 会場 (7F 会議室 G701)

2月 28 日 (土) 11:55~12:45

座長：小島 研介 (高知大学医学部医学科 血液内科学講座)

LS14 The strategy of time-limited combination therapies in CLL

Arnon Kater

Department of Hematology, Amsterdam University Medical Centers, University Of Amsterdam

共催：Johnson & Johnson

ランチョンセミナー 15

第 1 会場 (4F ホール C)

3月 1 日 (日) 12:00~12:50

座長：谷口 修一 (国家公務員共済組合連合会 浜の町病院)

LS15 GVHD と GVL の分離の新たなストラテジー

Novel strategy for the separation of GVHD and GVL

豊嶋 崇徳

北海道大学大学院医学研究院 血液内科学教室

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

ランチョンセミナー 16

第 2 会場 (7F ホール B7 (1))

3月 1 日 (日) 12:00~12:50

座長：山花 令子 (武藏野大学 人間科学部 通信教育部)

LS16 血液がん患者さんへ動機づけ面接を実践するメリット

Motivational Interviewing for Hematologic Cancer Patients: Benefits and Outcomes

北田 雅子

札幌学院大学 人文学部

共催：中外製薬株式会社

ランチョンセミナー 17

第3会場 (7F ホールB7 (2))

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：熱田 由子 (日本造血細胞移植データセンター)

LS17

CAR T 細胞療法の最適化：リアルワールドデータと臨床から得られた知見

Optimizing CAR T Cell Therapy: Insights from Real-World Data and Clinical Practice

Caron A. Jacobson

Immune Effector Cell Therapy Program, Medical Oncology, Dana-Farber Cancer Institute

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

ランチョンセミナー 18

第4会場 (5F ホールB5)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：富田 章裕 (藤田医科大学医学部 血液内科学)

LS18

再発難治性 DLBCL/FL への挑戦 ～免疫療法が切り拓く新たな治療戦略～

New Treatment Frontiers in Relapsed/Refractory DLBCL and FL : The Expanding Role of Immunotherapy

梶 大介

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 血液内科

共催：ジエンマブ株式会社／アッヴィ合同会社

ランチョンセミナー 19

第5会場 (7F ホールD7)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：伊豆津宏二 (国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科)

LS19

免疫療法による再発・難治性 FL の新たな治療体系

A New Immunotherapy-Driven Therapeutic Framework for Relapsed/Refractory Follicular Lymphoma

口分田貴裕

近畿大学医学部 血液・膠原病内科

共催：インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン合同会社

ランチョンセミナー 20

第6会場 (5F ホールD5)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：緒方 正男 (大分大学医学部 腫瘍・血液内科学講座)

LS20

造血細胞移植後の CMV 感染症 —どう防ぎ、どう乗り切るか—

Cytomegalovirus Infection after Hematopoietic Cell Transplantation — How to Prevent It and How to Overcome It —

上田 智朗

大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

共催：MSD株式会社

ランチョンセミナー 21

第7会場 (1F ホール D1)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：中前 博久 (大阪公立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学)

LS21-1 慢性GVHDのマネージメント～ECP治療を中心に～

Management of Chronic GVHD : with a focus on ECP therapy

西田 徹也

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 血液内科

LS21-2 ステロイド減量のためのECP療法

ECP therapy for reducing PSL

渡邊 光正

兵庫県立尼崎総合医療センター 血液内科

共催：セラコス ジャパン株式会社

ランチョンセミナー 22

第8会場 (4F 会議室 G402)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：高橋 義行 (名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学)

LS22 B細胞標的治療の最前線と感染リスク管理～免疫グロブリン補充療法の意義～

Advances in B-Cell–Targeted Therapies and Infection Risk Management

～The Role of Immunoglobulin Replacement Therapy～

湯田淳一朗

国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科

共催：CSLベーリング株式会社

ランチョンセミナー 23

第9会場 (4F 会議室 G409)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：日野 雅之 (若草第一病院 血液内科／大阪公立大学)

近藤 美紀 (国立がん研究センター東病院 看護部)

[チーム医療で支える再発難治多発性骨髄腫患者]

Team-Based Care for Patients with Relapsed/Refractory Multiple Myeloma

LS23-1 BCMA二重特異性抗体が切り開く再発難治性多発性骨髄腫治療の新展開

BCMA Bispecific Antibodies: Breaking New Ground in the Treatment of Relapsed/Refractory Multiple Myeloma

鈴木利貴央

東海大学医学部内科学系 血液・腫瘍内科学

LS23-2 BCMA標的二重特異性抗体における副作用マネジメント

－医療チームにおける看護師の役割－

BCMA Bispecific Antibodies Adverse Effects Management -The Critical Role of Nurses in Team Medical Care-

大塚 敦子

東海大学医学部付属病院 造血幹細胞移植病棟

共催：ファイザー株式会社

ランチョンセミナー 24

第 10 会場 (5F 会議室 G502)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：加藤 元博 (東京大学医学部附属病院 小児科学教室)

[先天代謝異常症に対する造血細胞移植を考える]

Considering Hematopoietic Cell Transplantation for Inborn Errors of Metabolism

LS24-1 酵素補充療法から造血細胞移植へ ~ムコ多糖症Ⅱ型の新たな展望~

From Enzyme Replacement Therapy to Hematopoietic Stem Cell Transplantation

~New Horizons for Mucopolysaccharidosis Type II~

西川 拓朗

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 地域小児医療創生学講座

LS24-2 拡大新生児スクリーニング導入後のムコ多糖症に対する造血細胞移植の現状と展望

Current Status and Future Perspectives of Hematopoietic Cell Transplantation for Mucopolysaccharidoses Following the Introduction of Expanded Newborn Screening

坂口 大俊

国立成育医療研究センター 小児がんセンター 移植・細胞治療科

共催：クリニジェン株式会社

ランチョンセミナー 25

第 11 会場 (5F 会議室 G510)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：角南 一貴 (国立病院機構 岡山医療センター 血液内科)

LS25 多発性骨髄腫の新規治療時代におけるイキサゾミブの恩恵と治療戦略の再考

The benefits and reconsideration of treatment strategies for ixazomib in the new era of multiple myeloma therapy

芹澤憲太郎

近畿大学医学部 血液・膠原病内科

共催：武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 26

第 12 会場 (6F 会議室 G602)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：笠原 千嗣 (岐阜市民病院 血液内科)

LS26 ALL 移植戦略とブリナツモマブのポジショニング

Optimizing Transplantation Strategies and the Role of Blinatumomab in ALL

鬼塚 真仁

東海大学医学部 血液腫瘍内科

共催：アムジェン株式会社／アステラス製薬株式会社

ランチョンセミナー 27

第 13 会場 (6F 会議室 G610)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：長藤 宏司 (久留米大学医学部 内科学講座 血液・腫瘍内科部門)

LS27 「失敗しない」Ph+ALL の治療戦略

Fail-Proof Treatment Strategies: For Philadelphia Chromosome-Positive Acute Lymphoblastic Leukemia

立花 崇孝

横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科

共催：大塚製薬株式会社

ランチョンセミナー 28

第 14 会場 (7F 会議室 G701)

3月1日 (日) 12:00~12:50

座長：大野 裕樹 (北九州市立医療センター 血液内科)

[高リスク急性骨髓性白血病]

High-Risk Acute Myeloid Leukemia

LS28

高リスク AML 治療の新たな知見

New Strategy of the Treatment for High-Risk AML

名島 悠峰

がん・感染症センター都立駒込病院 血液内科

共催：日本新薬株式会社

スイーツセミナー 1

第1会場 (4F ホール C)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：保仙 直毅 (大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学)

[BsAb による再発難治性多発性骨髓腫の治療戦略]

Therapeutic Strategies Using Bispecific Antibodies in Relapsed/Refractory Multiple Myeloma

SS1-1

臨床データから紐解く骨髓腫治療シーケンスにおける teclistamab の役割

Therapeutic positioning of teclistamab in RRMM patients focusing on recent clinical data

上村 智彦

原三信病院 血液内科

SS1-2

甘くない再発・難治性骨髓腫治療 — GPRC5D 標的二重特異性抗体による新展開

Bitter Truths and New Horizons in Relapsed/Refractory Multiple Myeloma: GPRC5D-Targeted Bispecific Antibodies Leading the Way

田村 秀人

獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科

共催：Johnson & Johnson

スイーツセミナー 2

第2会場 (7F ホール B7 (1))

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：黒澤 彩子 (伊那中央病院 腫瘍内科)

[LTFU 外来運営の最前線 #LTFU #QOL #チーム医療 #継続支援 #新たな試み]

Advances in Long-Term Follow-Up Outpatient Care #LTFU #QOL #TeamApproach
#ContinuityCare #Innovation

SS2-1

移植後 QOL を支える Long Term Follow-Up ~ LTFU 看護師の現状とチーム医療 ~ Long-Term Follow-Up Outpatient Care Supporting Quality of Life for Patients After Hematopoietic Stem Cell Transplantation ~ Current Status of LTFU Nurses and Team Approach ~

土井 久容

神戸大学医学部附属病院 看護部

SS2-2

LTFU 外来における継続支援の課題と展望 ~ LTFU ポケット導入による新たな試み ~ Challenges and Future Perspectives in Long-Term Follow-Up Clinics: A New Initiative Through the Introduction of the LTFU Pocket Tool

香取 佳美

国立がん研究センター中央病院 看護部

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

スイーツセミナー 3

第3会場 (7F ホール B7 (2))

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：吉本 五一 (佐賀県医療センター好生館 血液内科)

SS3

再発・難治性 FL に対する治療アプローチ

Treatment Approaches for Relapsed and Refractory FL

後藤 秀樹

北海道大学病院 血液内科／検査・輸血部

共催：中外製薬株式会社

スイーツセミナー 4

第5会場 (7F ホール D7)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：名和由一郎（愛媛県立中央病院 血液内科）

[末梢血幹細胞移植の現状と課題について]

Current Status and challenges of Hematopoietic Stem Cell Transplantation

SS4-1

PTCy とペグフィルグラストムが切り拓く、同種造血幹細胞移植の新時代

Pioneering a New Era in Allogeneic HSCT with PTCy and Pegfilgrastim

杉田 純一

札幌北楡病院 血液内科

SS4-2

ドナーの安心な末梢血幹細胞採取を目指して

Our goal is to provide donors with peace of mind and a safe peripheral blood stem cell collection.

梅本由香里

大阪公立大学医学部附属病院 看護部

共催：協和キリン株式会社

スイーツセミナー 5

第6会場 (5F ホール D5)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：前田 嘉信（岡山大学学術研究院医歯薬学域 血液・腫瘍・呼吸器内科学）

SS5

再発難治 B-ALL の治療戦略

Treatment strategy for r/r B-ALL

立花 崇孝

横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科

共催：ファイザー株式会社

スイーツセミナー 6

第7会場 (1F ホール D1)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：近藤 忠一（神戸市立医療センター中央市民病院 血液内科）

SS6

FLT3-ITD 変異陽性 AML 治療における大いなるブレイクスルー

Major Breakthroughs in the Treatment of FLT3-ITD Positive AML

高木 伸介

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 血液内科／造血細胞移植後長期フォローアップセンター

共催：第一三共株式会社

スイーツセミナー 7

第 8 会場 (4F 会議室 G402)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：池亀 和博 (愛知医科大学病院 造血細胞移植センター)

[血液疾患に伴う真菌感染症対策～抗真菌薬の薬物相互作用～]

Fungal infections associated with hematologic disorders ~Drug-Drug Interactions of Antifungal Agents~

SS7-1

抗真菌薬の薬物相互作用に関する最新の知見 — グローバルな視点から

Latest Insights into Drug-Drug Interactions of Antifungal Agents – A Global Perspective

Mark Jones

Basilea Pharmaceutica International Ltd, Allschwil

SS7-2

抗真菌薬の薬物相互作用：日本の臨床現場における最新エビデンスとマネジメント

Drug-Drug interactions of antifungal agents: Latest evidence and management in clinical practice in Japan

諫田 淳也

京都大学大学院医学研究科 血液内科学

共催：旭化成ファーマ株式会社 メディカル・アフェアーズ部

スイーツセミナー 8

第 9 会場 (4F 会議室 G409)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：上田 恭典 (大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 血液内科 血液治療センター)

[チーム医療で拓くアフェレーシスの最適運用

～これまでにできたこと、これからやるべきこと】

Optimal Apheresis Management Through Multidisciplinary Care: Lessons Learned and Next Steps

SS8-1

新井 康之

京都大学医学部附属病院 検査部・細胞療法センター 細胞療法科

SS8-2

吉田 和広

京都大学医学部附属病院 医療器材部

SS8-3

片山 智元

京都大学医学部附属病院 看護部／人工腎臓部・細胞療法センター

共催：テルモBCT株式会社

スイーツセミナー 9

第 10 会場 (5F 会議室 G502)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：鈴木 律朗 (島根大学医学部 内科学講座 血液・腫瘍内科学)

SS9

ブルファン／チオテパ前処置による自家移植の有害事象とその対策

Adverse events and their management in busulfan/thiotepa-conditioned autologous stem cell transplantation

錦織 桃子

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻

共催：住友ファーマ株式会社

スイーツセミナー 10

第 11 会場 (5F 会議室 G510)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：伊藤 歩 (国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科)

SS10 造血幹細胞移植後腸炎におけるカプセル内視鏡の有用性

The Usefulness of Capsule Endoscopy in Post-Hematopoietic Stem Cell Transplant Enteritis

角川 康夫

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

スイーツセミナー 11

第 12 会場 (6F 会議室 G602)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：鎌田 浩稔 (北里大学医学部 血液内科学)

古川 雄祐 (帝京科学大学 医学教育センター)

SS11-1 マントル細胞リンパ腫における Venetoclax 併用療法の有効性と副作用の分子基盤

Molecular basis of the efficacy and toxicity of venetoclax combinations in mantle cell lymphoma

古川 雄祐

帝京科学大学 医学教育センター

SS11-2 再発難治 MCL 治療の新時代 ~Ven+IBR の位置づけを考える~

A new Era in the Treatment of Relapse/Refractory MCL ~Considering the Role of Ven+IBR~

鎌田 浩稔

北里大学医学部 血液内科学

共催：アッヴィ合同会社

スイーツセミナー 12

第 13 会場 (6F 会議室 G610)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：山口 素子 (三重大学大学院医学系研究科 先進血液腫瘍学)

SS12 末梢性 T 細胞リンパ腫に対する治療戦略

Current treatment strategy for PTCL

蒔田 真一

国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科

共催：武田薬品工業株式会社

スイーツセミナー 13

第 14 会場 (7F 会議室 G701)

2月 28 日 (土) 16:10~17:00

座長：桐戸 敏太 (山梨大学医学部 血液・腫瘍内科)

SS13 骨髄線維症における治療戦略と JAK 阻害薬選択の現状

Current treatment strategies and choice of JAK inhibitors for myelofibrosis

池田 和彦

福島県立医科大学医学部 輸血・移植免疫学講座

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

ブレックファーストセミナー 1

第2会場 (7F ホールB7 (1))

3月1日 (日) 7:45~8:35

座長：福地 朋子 (大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 看護部)

BS1

LTFU 外来を軸とした移植後晚期の支援

Long-Term Follow-Up Care after Hematopoietic Cell Transplantation: Supporting Life Beyond Treatment

黒澤 彩子

伊那中央病院 腫瘍内科

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

ブレックファーストセミナー 2

第3会場 (7F ホールB7 (2))

3月1日 (日) 7:45~8:35

座長：荒 隆英 (北海道大学病院 血液内科)

BS2

同種移植後真菌感染症～予防から治療まで

Fungal infections after allogeneic hematopoietic cell transplantation: from prophylaxis to treatment

遠矢 崇

獨協医科大学 内科学 (血液・腫瘍)

共催：MSD株式会社

ブレックファーストセミナー 3

第4会場 (5F ホールB5)

3月1日 (日) 7:45~8:35

座長：矢野 真吾 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)

BS3

Break the Wall, Fast Response, New Morning

一二重特異性抗体による多発性骨髄腫治療の新戦略

Break the Wall, Fast Response, New Morning —Innovative Treatment Strategies for Multiple Myeloma with Bispecific Antibodies

高桑 輝人

若草第一病院 血液内科

共催：ファイザー株式会社

ブレックファーストセミナー 4

第5会場 (7F ホールD7)

3月1日 (日) 7:45~8:35

座長：高橋 聰 (東京大学医科学研究所 臨床精密研究基盤社会連携研究部門)

[移植を見据えた MPN 治療の最前線

～ルキソリチニブの役割と実臨床での活用～】

Advancing MPN Care on the Path to Transplant: The Role of Ruxolitinib in Real-World Practice

BS4-1

MF 治療の変遷：治療はどのように変わったか？今後の課題は？

Advances in Myelofibrosis Treatment: Recent Progress and Future Directions

竹中 克斗

愛媛大学大学院医学系研究科 血液・免疫・感染症内科学

BS4-2

真性多血症の最新治療戦略

Current Treatment Strategies for Polycythemia Vera

下田 和哉

宮崎大学医学部 内科学講座 血液・糖尿病・内分泌内科学分野

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

ブレックファーストセミナー5

第6会場 (5FホールD5)

3月1日(日) 7:45~8:35

座長：橋本 大吾 (北海道大学大学院医学研究院 内科系部門 内科学分野 血液内科学教室)

[Roperginterferon alfa-2b の免疫学的メカニズムと臨床的意義]

The immunological mechanisms and clinical significance of Roperginterferon alfa-2b

BS5-1

ロペグインターフェロンによる抗腫瘍活性の基礎的機序

The mechanisms of anti-tumor effect of Roperginterferon α-2b

中嶋 康博

大阪公立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学

BS5-2

真性多血症治療におけるベスレミの役割～骨髄線維症・急性白血病への移行抑制効果～

The Role of BESREMi in the Management of PV: Its Impact on Preventing Progression to Myelofibrosis and Acute Myeloid Leukemia

布村 拓也

広島赤十字・原爆病院 血液内科

共催：ファーマエッセンシアジャパン株式会社

ブレックファーストセミナー6

第7会場 (1FホールD1)

3月1日(日) 7:45~8:35

座長：片岡 圭亮 (慶應義塾大学医学部 血液内科)

[多発性骨髄腫におけるCAR-T細胞療法の臨床的意義]

Clinical Significance of CAR-T Cell Therapy in Multiple Myeloma

BS6

アベクマを最大限に有効活用するための考察

Optimizing the clinical use of idecabtagene vicleucel

菊池 拓

日本赤十字社医療センター 血液内科

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

ブレックファーストセミナー7

第8会場 (4F会議室G402)

3月1日(日) 7:45~8:35

座長：菊繁 吉謙 (九州大学病院 遺伝子・細胞療法部)

BS7

AML診療におけるMFCを用いたMRD評価の意義と治療への臨床応用

Significance of MFC-Based MRD Assessment in AML Management and Its Clinical Application to Treatment

迫田 哲平

九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科

共催：アステラス製薬株式会社 メディカルアフェアーズ本部

ブレックファーストセミナー8

第9会場 (4F会議室G409)

3月1日(日) 7:45~8:35

座長：飯田 真介 (名古屋市立大学医薬学総合研究院 血液・腫瘍内科学分野)

BS8

BCMA標的治療薬の新たな選択肢～二次治療としてのベランタマブ・マホドチン～

A New Treatment Option Targeting BCMA ~Belantamab Mafodotin in Second-Line Treatment~

鈴木 一史

東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

ブレックファーストセミナー 9

第 10 会場 (5F 会議室 G502)

3月 1 日 (日) 7:45~8:35

座長：土岐 典子 (がん・感染症センター 都立駒込病院 血液内科)

[移植後の CMV/続発性免疫不全症マネジメント戦略]

Management Strategies for CMV and Secondary Immunodeficiency After Transplantation

BS9-1

GVHD と CMV の悪循環を断ち切るためのマネージメントと Maribavir の可能性

Management strategies to break the vicious cycle between GVHD and CMV and the potential of Maribavir

赤星 佑

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科

BS9-2

骨髄腫治療における低ガンマグロブリン血症と皮下注ガンマグロブリン製剤の役割

Hypogammaglobulinemia in the treatment of multiple myeloma and the role of subcutaneous immunoglobulin preparations

黒田 芳明

広島赤十字・原爆病院 輸血部／血液内科

共催：武田薬品工業株式会社

ブレックファーストセミナー 10

第 11 会場 (5F 会議室 G510)

3月 1 日 (日) 7:45~8:35

座長：山口 博樹 (日本医科大学付属病院 血液内科)

[免疫性血小板減少症(ITP) 治療薬「ヴィガート点滴静注」]

Immune Thrombocytopenia (ITP) Treatment Drug ‘Vyvgart Intravenous Infusion’

BS10

FcRn 阻害剤エフガルチギモドのポテンシャル

The Therapeutic Potential of the FcRn Inhibitor Efgartigimod

西脇 嘉一

東京慈恵会医科大学附属柏病院 腫瘍・血液内科

共催：アルジェニクスジャパン株式会社

ブレックファーストセミナー 11

第 12 会場 (6F 会議室 G602)

3月 1 日 (日) 7:45~8:35

座長：寺倉精太郎 (名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学)

BS11

Euroflow approach to MRD and Immune monitoring post CAR-T cell therapy in B-NHL/ALL and myeloma

Alberto Orfao

Department of Medicine, University of Salamanca

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

ブレックファーストセミナー 12

第 14 会場 (7F 会議室 G701)

3月 1 日 (日) 7:45~8:35

座長：楠本 茂 (愛知県がんセンター 血液・細胞療法部)

BS12

WM/LPL 治療の新たな展開

New developments in WM/LPL treatment

池田 宇次

静岡がんセンター 血液・幹細胞移植科

共催：ビーワン・メディシンズ合同会社